

大型バス原動機（オイルミストセパレータ）のリコールについて

リコール番号 4482

（届出日：平成 31 年 4 月 16 日 開始日：平成 31 年 4 月 17 日）

平成 31 年 4 月 16 日、UD トラックス株式会社に車両を供給している三菱ふそうトラック・バス株式会社が下記のリコールを国土交通省に届出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんが、ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしく願い申し上げます。対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 大型バスのエンジンにおいて、エンジンオイルの交換時期の設定が不適切なため、使用条件が厳しい場合、設定期間より早くエンジンオイルが劣化することがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルミストセパレータにスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）が堆積して、目詰まりを起こし、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換します。また、使用条件が厳しい（シビアコンディション）と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換します。さらに、エンジン制御プログラムに対策プログラム（オイル量減少時の検知性向上とエンジン過回転防止）を追加します。また、適切なエンジンオイルメンテナンスの励行を喚起するステッカーを貼付し、シビアコンディションの条件を明記したリーフレットを配布します。

3. 対象車両

☑三菱ふそうトラック・バス株式会社が製作し、UDトラックス株式会社が販売している大型バスが対象です。☑型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
UD トラック	LKG- AS96VP	「ｽﾊﾟｰｽﾌﾟｰ A」	AS96VP-20001～AS96VP-20016 平成 22 年 9 月 22 日～平成 23 年 2 月 25 日	12	① 12 ② 12
		「ｽﾊﾟｰｽｲﾝｸﾞ A」	AS96VP-20005～AS96VP-20017 平成 22 年 11 月 2 日～平成 23 年 3 月 17 日 5	5	① 5 ② 5
	(計 1 型式)	(2 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 22 年 9 月 22 日～平成 23 年 3 月 17 日	(計 17 台)	① 17 ② 17

届出番号：3665 ①の再リコールとなります。詳しくは弊社販売会社に問い合わせください。

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りの UDトラックス販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

【お問い合わせ先】

UDトラックス株式会社 お客様相談室 千

362-8523 埼玉県上尾市大字壱丁目1番地

フリーダイヤル 0120-67-2301

オープン時間 月曜日～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00

但し、会社休業日を除きます。

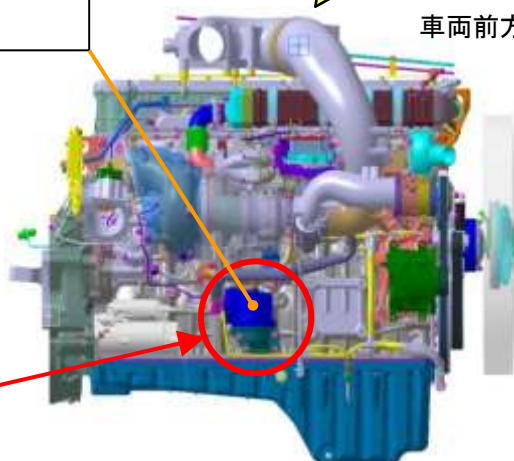
改善箇所説明図



オイルミストセパレータ
(CCVバルブ・クローズド・クランクケース
・ベンチレーション・バルブ)

車両前方 →

基準不適合発生箇所



大型バスのエンジンにおいて、エンジンオイルの交換時期の設定が不適切なため、使用条件が厳しい場合、設定期間より早くエンジンオイルが劣化することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、オイルミストセパレータにスラッジ（燃焼で発生する煤やオイル中の劣化物）が堆積して、目詰まりを起こし、クランクケースの内圧が上昇、エンジンオイルが吸気系に流入して、最悪の場合、意図せずエンジン回転が上昇し、エンジンが破損するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、クランクケースの内圧を測定し、オイルミストセパレータに目詰まりが生じていると判断されるものは、新品のオイルミストセパレータに交換するとともに、エンジンオイルとオイルフィルターを交換する。また、使用条件が厳しい（シビアコンディション）と判断された場合についてもエンジンオイルとオイルフィルターを交換する。さらに、エンジン制御プログラムに対策プログラム（オイル量減少時の検知性向上とエンジン過回転防止）を追加する。

また、適切なエンジンオイルメンテナンスの励行を喚起するステッカーを貼付し、シビアコンディションの条件を明記したリーフレットを配布する。

注 : は、計測結果により交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、所定の位置に「HD218」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック : 助手席リヤドアピラーストライカー付近

バス : 車両左後方点検リッド裏